



半田市の  
安心支援のご紹介。

**SUPPORT 1 農地の斡旋**  
農地を貸したい、農地を借りたい情報を集約し、マッチングを行います。

**SUPPORT 2 新規就農研修機関の紹介**

新規就農を目指す方の研修受入れをしている農家と研修の調整を行います。

半田市新規就農研修機関

研修機関	作目
(株)オグリ牧場	酪農(肉牛肥育)
(有)エル・ファーム・サカキバラ	酪農(乳肉複合)
榊原 隆資(彦洲牧場)	酪農(乳肉複合)
石原 央経	露地野菜
渡辺 友治・陽介	トマト
市野 幸治(市野園芸)	イチゴ
澤田 好利(澤田農園)	イチゴ

**SUPPORT 3 各種補助金制度の支援**  
【新規就農育成総合対策事業※1】※1 申請には要件があります。

- ① 経営開始資金  
年間150万円(最長3年)
- ② 経営発展支援事業  
(機械・施設、家畜導入、果樹・茶改植、リース料等が対象)  
上限1,000万円(①の交付対象者は上限500万円)

**SUPPORT 4 6次産業化の推進**  
「6次産業化農業者支援プロジェクトリーダー」が6次産業化を支援します。※2 農業所得向上と新たなブランド構築を図り、農業が魅力ある職業となるよう6次産業化を推進します。



※2 令和4年12月より産業課に配置予定の半田市独自の6次産業化リーダー。6次産業化に関する幅広い知識と経験で農業者を支援します。



問い合わせ

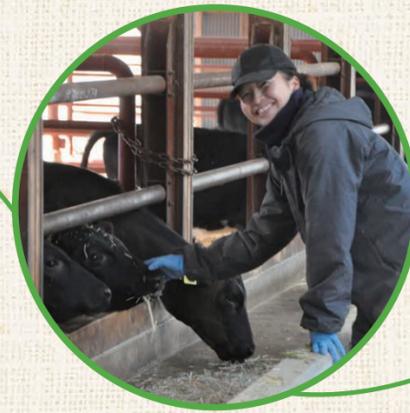
半田市役所 市民経済部産業課

〒475-8666 愛知県半田市東洋町二丁目1番地

TEL: 0569-84-0636・0637

Handa City  
Agriculture Handbook

農業も  
いいかも!  
半田



# 半田市で農業 はじめませんか？

市長  
あいさつ

半田市は、知多半島の中心に位置し、年間を通して温暖な気候に恵まれた、人口12万人のまちです。古くから畜産業が盛んで、農業生産額の8割を畜産が占め、水稲、花卉と続きます。大規模畜産経営体が多く、1戸あたりの飼養頭羽数は、乳用牛、肉用牛、採卵鶏とも全国トップクラスです。近年では、水稲、養牛、養蜂、観葉植物等様々な作目で

の新規就農が増えており、海外へ進出している先輩農業者もいます。耕作放棄地や農業者の高齢化問題を逆手にとって、農業を職業として選ぶチャンスは今!ではないでしょうか。半田市は、皆さんの農業へのチャレンジを応援します。半田市が「充実した農業人生」の出発点となることを祈念申し上げ、あいさついたします。農業も、いいかも!半田。



半田市長  
久世 孝宏



農業に  
チャレンジ!

田植えって  
面白いよ!

一緒に  
農業を盛り  
上げよう!

自然に  
囲まれて  
気持ちいい

「食」が  
元気の源!

やって  
みよう!

自然から  
学べるよ

獲れたて  
最高!!

おいしい  
野菜いっぱい

お嫁さん  
募集中

一生懸命  
頑張れるよ

やりがい  
あるよ!

みんなが  
サポート  
するよ

半田市観光マスコットキャラクター  
だじ丸くん

米・キャベツ農家  
村上 直弥さん

米農家  
近藤 匠さん

米農家  
近藤 志是さん

トマト農家  
森 都さん

養蜂家  
新海 智文さん

米農家  
青木 優幸さん

米農家  
末松 園子さん

有機野菜農家  
青木 謙吾さん

米・キャベツ農家  
太田 旭さん

畜産農家  
俵ファミリー

新美南吉童話イメージキャラクター  
ごん吉くん

Handa Agriculture

# 就農プロセス

PROCESS



Process 1 **イメージ作り**

必要な情報・技術・知識を収集して、やりたい農業のイメージを固めよう!

**POINT**  
「農地」「技術」「販路」の3つ全てを確保しよう



## 就農への第一歩を踏み出そう!

「就農したい」と思ったら、

どんな農業をしたいか。  
(作目等)

農地、技術、  
資金の確保

強い覚悟

これらを考え、準備し、半田市産業課農務担当までご連絡ください。  
半田市農業委員会、愛知県知多農林水産事務所農業改良普及課、  
あいち知多農業協同組合などの関係機関と連携して、農地の斡旋、  
研修機関の紹介、地域農家への紹介などを行い、  
あなたの就農への道を全力で支援します!

Process 2 **就農相談**

窓口へお越しいただき、より具体的な制度や農地の情報を集めよう!

半田市産業課農務担当  
☎0569-84-0636  
知多農起業支援センター  
(愛知県知多農林水産事務所農業改良普及課)  
☎0569-21-8111

**POINT**  
相談する段階で、ある程度の作目は決めておこう



Process 3 **見学・研修**

実際の作物栽培や、経営・販売のノウハウを学ぼう!

愛知県立農業大学校研修部  
☎0564-51-1034

**POINT**  
農業教育・研修等を受け、  
経験を積んでおくこと



Process 4 **準備**

より高度な技術や資格を取得し、独立に必要な資金・農地・農機具等を確保しよう!

**提出物**  
・農地法第3条の規定による許可申請書または  
利用権設定申出書

半田市農業委員会  
☎0569-84-0637  
JAあいち知多半田営農センター  
☎0569-27-7851



Process 5 **営農計画**

描いたイメージを具体的なビジョンとして生産計画、販売計画に落とし込もう!

**提出物**  
・青年等就農計画  
認定申請書

半田市産業課農務担当  
☎0569-84-0636  
知多農起業支援センター  
(愛知県知多農林水産事務所農業改良普及課)  
☎0569-21-8111



Handa Agriculture

# みつかる、農業と“ちょうどいい”暮らし

LIFE

## 半田市は知多半島の中心。

半田市は田舎でもなく都会でもなく農業と暮らしが“ちょうどいい”。  
子育てしながら農業ができる、そんな暮らしがここにはあります。  
半田市で、農業と“ちょうどいい”暮らしを見つけてみませんか?



保育園が徒歩で行ける距離にあり、毎日、牛舎でひと仕事したあとお迎えに行きます!子どもたちは自然のある環境でのびのび育っているの、半田で暮らして就農してよかったなと思います。



**農** 半田市の“農業”ってなにがあるんだらう?

- ・さまざまな作物を栽培。  
米・花き・イチゴ・トマト・キャベツ等、栽培された作物は地域の市場等に出荷され、多くが地産地消されています。
- ・畜産が盛ん。  
一戸あたりの飼養頭羽数は、乳用牛・肉用牛・採卵鶏とも全国トップクラスです。

**暮** 半田市で“暮らす”ってどんな感じ?

- ・学校・病院が近くに。  
保育園・幼稚園等の数 **32園**  
小・中学校等の数 **18校**  
県立高校の数 **5校**  
医療、福祉施設の数 **371施設**
- ・公共交通機関も充実。JR・名鉄の駅が9つあり、名古屋まで電車で30分!
- ・スーパー、飲食店が多く、食も充実。  
スーパー等の小売店の数 **764店舗**  
飲食店などの数 **645店舗**



## 先輩の生の声を聞いて自分の姿を想像しよう。



みなさんに、高品質な商品を安価に提供したい!!



養蜂家  
新海 智文さん

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 曾祖父の代から養蜂業を営んでおり、養蜂は身近なものでした。はちみつは国内自給率は7%といわれており、国内での流通量の90%以上は海外産のものになっています。そのため、消費者へ中間業者を挟むことなく、直接届けることで高品質な商品を安価に提供したいと思っています。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 冬でも年に1、2度雪が降る程度の温暖な地域です。温暖な気候を活かした農業に向いていると思います。
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** 自然の中での仕事のため、体力勝負。天候や季節ともうまく付き合っていかなければならない。だからこそ、自由で、楽しくて、難しい。僕も始めたばかりです。一緒に半田で農業を盛り上げましょう!



自分らしく、自然の中で働きたいと感じたから。



有機野菜農家  
青木 謙吾さん

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 小さい頃から自然の中で遊ぶことが大好きで、一度、民間企業に就職しましたが、一度きりの人生、自分らしく、自然の中で働きたいと感じたからです。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 僕にとっての嬉しいポイントは、①温暖で、雪害がないため、年中野菜を栽培できること②獣害被害がほとんどないこと③牧場が多いため、堆肥をもらえることです!!
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** 勢いも大事。でも、勢いだけではうまくはいかない。戦略を立てて農業をすること。就農しようか迷っているなら、実際に就農した人に出て、話を聞くべし。本気のあなたには、ほとんどの人が話をしてくれます。僕でよければ、いつでもお話ししますよ。



楽しいこともたくさんあるし、苦しいこともある!



米・キャベツ農家  
太田 旭さん

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 自分で作った作物を自分で食べてみたいと思ったことがきっかけです。あとは、身体を動かして仕事している方が好きだからです。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 人があつたかい。就農間もない自分に機械を譲ってくれる方や、「いつもがんばってるね。」と声をかけてくれる方達に支えられて今があるのだと感じます。
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** 楽しいこともたくさんあるし、苦しいこともある!農業大学時代は、苗を植えて、水をあげていけばいいと思っていたけれど、もっと沢山のことをしなければならぬと就農してから知りました。自分で作った食べ物を食べる時「おいしい!」と心から思うこの幸せを皆さん感じてみてください。



植物の生命力を感じ、農業っていいなと感じました。



イチゴ農家  
市野 智規さん

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 25歳まで全く農業に触れておらず、サラリーマンだったとき、ふと自分の将来について考えたことがきっかけです。部屋にあった植物が枯れてもまた花を咲かす姿を見て生命力を感じ、農業っていいなと感じました。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 知多半島の中心にあり、空港も近く、アクセスの良さが魅力だと思います。遠い地域の方にも自分の作ったイチゴを食べてもらえることは、とても嬉しいです。周辺に観光スポットがあることもメリットの一つだと感じています。
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** 「自分でやるんだ」という覚悟を持てるかどうか。成功も失敗も自分次第。言葉でいうのは簡単だけど、収支計画をしっかり立てることをおすすめします。



“楽しいこと”をやって稼いでいくことが一番!



米農家  
近藤 兄弟

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 祖父が稲作をやっており、幼少期から手伝っていました。当時は、自分たちが就農する予定はありませんでしたが、祖父が亡くなる前に「あとは、頼んだぞ」と言われ、大切な農地を引き継ぐことを決意しました。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 地元の農地を守り、地域の人たちの想いを受け継ぐことにやりがいを感じます。また、担い手不足の現状を打開していくことで、生まれ育った地域の活性化に貢献していきたいなと思っています。
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** 農業といってもビジネス。やりたいことをやればいい。“楽しいこと”をやって、稼いでいくことが一番!



サポートが充実し、沢山の人が助けてくれてありがたかった。



畜産農家  
俵ファミリー

- Q** なぜ農家の道を選んだのですか?
- A** 農業高校を卒業して、牧場で働き、毎日大変ですがやりがいを感じました。牧場を始めないかというお話をいただき、これを逃したらもうチャンスはないと思ったので始めることにしました。
- Q** 半田市に就農して思うことは?
- A** 思っていたよりサポートが充実していて、始める時にも沢山の人が助けていただいていたのでありがたかったです。
- Q** 今就農を考えている人へメッセージ
- A** その気になればやれない事はないと思います。牧場を始める仲間が増えてくれたら嬉しいです。

